平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場会社名　株式会社 椿本チエイン　　上場取引所　東 大
コード番号　6371　URL　http://www.tsubakimoto.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 長　勇
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員　経営企画センター長　(氏名) 山本　哲也　TEL 06-6441-0054

四半期報告書提出予定日　平成23年11月14日　配当支払開始予定日　平成23年12月12日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	69,865	2.3	5,567	4.2	5,686	5.1	3,108	△1.6
23年3月期第2四半期	68,270	35.2	5,341	―	5,410	935.2	3,159	523.1

(注)包括利益　24年3月期第2四半期　1,461百万円　(216.1%)　23年3月期第2四半期　462百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	16.71	―
23年3月期第2四半期	16.98	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	181,390	90,377	46.2
23年3月期	184,206	89,877	45.3

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　83,761百万円　23年3月期　83,413百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	3.00	―	4.00	7.00
24年3月期	―	3.00			
24年3月期(予想)			―	4.00	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	140,000	1.3	11,200	1.6	11,100	△0.1	6,200	1.7	33.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	191,406,969 株	23年3月期	191,406,969 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	5,402,447 株	23年3月期	5,397,143 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	186,006,873 株	23年3月期2Q	186,030,242 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、今後の当社グループを取り巻く経営環境の変化、市場の動向、為替の変動などにより、予想数値と異なる場合があります。また、業績に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではございません。

（参考） 個別業績の概要

平成24年３月期第２四半期の個別業績（平成23年４月１日～平成23年９月30日）

個別経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年３月期第２四半期	36,647	△4.2	1,600	△27.6	3,204	△3.1	2,489	13.0
23年３月期第２四半期	38,263	45.9	2,210	―	3,306	300.1	2,202	134.0

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 …… P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 …… P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 …… P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 …… P. 4
2. 四半期連結財務諸表 …… P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表 …… P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… P. 9
(4) 継続企業の前提に関する注記 …… P. 11
(5) セグメント情報等 …… P. 11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… P. 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間（平成23年４月１日～９月30日）における当社グループの事業環境は、東日本大震災による自動車生産の減少、設備投資の延期や中止などでの影響がありましたが、期間後半になり自動車生産の回復が顕著となったほか、工作機械業界や食品業界は期間を通して好調に推移しました。

これらの結果、当第２四半期連結累計期間の受注高は705億45百万円（前年同期比4.0%増）、売上高は698億65百万円（同2.3%増）となりました。利益につきましては、営業利益は55億67百万円（同4.2%増）、経常利益は56億86百万円（同5.1%増）、四半期純利益は31億８百万円（同1.6%減）となりました。

なお、セグメント別の概況は次のとおりです。

［チェーン］

チェーンにつきましては、工作機械業界向けや食品業界向けに、駆動用チェーンや搬送用チェーン、ケーブル・ホース支持案内装置などの販売が好調に推移しました。

以上により、チェーンの受注高は252億98百万円（前年同期比9.3%増）、売上高は252億56百万円（同9.8%増）、営業利益は18億19百万円（同38.0%増）となりました。

［精機］

精機につきましては、工作機械業界向けや自動車業界、鉄鋼業界向けに、減速機や直線作動機、締結具、軸継手などの販売が好調に推移しました。

以上により、精機の受注高は109億56百万円（前年同期比9.9%増）、売上高は107億66百万円（同13.5%増）、営業利益は13億79百万円（同46.4%増）となりました。

［自動車部品］

自動車部品につきましては、東日本大震災の影響などにより、期間前半は自動車エンジン用タイミングチェーンドライブシステムの販売が大幅に減少しましたが、期間後半にはその回復が顕著なものとなりました。

以上により、自動車部品の受注高は196億18百万円（前年同期比9.2%減）、売上高は198億57百万円（同10.9%減）、営業利益は17億34百万円（同42.7%減）となりました。

［マテハン］

マテハンにつきましては、自動車業界向け搬送設備や流通業界向け仕分け設備の販売が低調であったものの、工作機械業界向け搬送設備や粉粒体搬送設備の販売が好調に推移しました。

以上により、マテハンの受注高は137億53百万円（前年同期比13.3%増）、売上高は131億34百万円（同4.5%増）、営業利益は３億67百万円（前年同期は２億27百万円の営業損失）となりました。

［その他］

その他の受注高は９億17百万円（前年同期比4.2%減）、売上高は８億50百万円（同8.4%減）、営業利益は62百万円（同19.9%減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

【財政状態に関する分析】

（資産）

当第２四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して28億16百万円減少し、1,813億90百万円となりました。

流動資産は、受取手形及び売掛金が12億65百万円増加した一方、法人税の支払などにより現金及び預金が16億２百万円減少したことなどから、前連結会計年度末と比較して５億16百万円減少し、817億96百万円となりました。

固定資産は、生産設備等への投資などにより有形固定資産が４億31百万円増加した一方で、保有株式の時価下落や、TSUBAKIMOTO AUTOMOTIVE KOREA CO.,LTD.の新規連結などにより投資有価証券が26億11百万円減少したことなどから、前連結会計年度末と比較して22億99百万円減少し、995億93百万円となりました。

（負債）

負債は、未払法人税等が12億５百万円減少したこと、未払金や前受金の減少などにより流動負債のその他が９億68百万円減少したこと、支払手形及び買掛金が７億12百万円減少したことなどから、前連結会計年度末と比較して33億16百万円減少し、910億12百万円となりました。

（純資産）

純資産は、為替の変動により為替換算調整勘定が10億81百万円減少したことや、保有株式に生じた時価評価差額の減少によりその他有価証券評価差額金が９億94百万円減少した一方で、利益剰余金が23億38百万円増加したことなどから、前連結会計年度末と比較して５億円増加の903億77百万円となり、自己資本比率は46.2%となりました。

【キャッシュ・フローの状況に関する分析】

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して25億83百万円減少し、147億24百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は14億94百万円（前年同期は76億43百万円の増加）となりました。これは、法人税等の支払による29億17百万円の支出があったことや、売上債権が16億73百万円増加した一方で、税金等調整前四半期純利益を56億41百万円計上したことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は40億59百万円（前年同期は48億29百万円の減少）となりました。これは、自動車部品生産設備等への設備投資代金の決済に36億27百万円支出したことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少は９億15百万円（前年同期は98億39百万円の減少）となりました。これは、配当金の支払による支出が７億44百万円あったことなどによるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年３月期の通期連結業績予想につきましては、現時点では、平成23年８月５日に公表いたしました業績予想は変更しておりません。

なお、前提となる通期の為替レートは、１米ドル＝80円、１ユーロ＝110円であります。

２．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,594	7,991
受取手形及び売掛金	36,097	37,362
有価証券	7,923	7,053
商品及び製品	11,277	11,251
仕掛品	8,818	9,104
原材料及び貯蔵品	4,666	4,975
その他	4,360	4,366
貸倒引当金	△423	△309
流動資産合計	82,313	81,796
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	22,552	22,126
機械装置及び運搬具（純額）	17,747	17,660
工具、器具及び備品（純額）	1,866	1,862
土地	36,579	36,445
建設仮勘定	2,309	3,391
有形固定資産合計	81,055	81,486
無形固定資産	1,983	1,841
投資その他の資産		
投資有価証券	13,455	10,844
その他	5,527	5,549
貸倒引当金	△129	△128
投資その他の資産合計	18,853	16,265
固定資産合計	101,892	99,593
資産合計	184,206	181,390

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,369	20,657
短期借入金	7,737	8,131
1年内返済予定の長期借入金	6,641	6,837
未払法人税等	2,736	1,531
賞与引当金	2,859	2,912
工事損失引当金	45	40
その他	10,606	9,637
流動負債合計	51,996	49,747
固定負債		
長期借入金	16,861	16,438
退職給付引当金	9,784	9,804
役員退職慰労引当金	231	240
資産除去債務	241	249
その他	15,214	14,532
固定負債合計	42,333	41,265
負債合計	94,329	91,012
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,076	17,076
資本剰余金	12,653	12,653
利益剰余金	71,636	73,974
自己株式	△2,554	△2,556
株主資本合計	98,812	101,148
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,784	1,790
繰延ヘッジ損益	△35	58
土地再評価差額金	△12,087	△12,092
為替換算調整勘定	△6,061	△7,143
その他の包括利益累計額合計	△15,399	△17,387
少数株主持分	6,464	6,616
純資産合計	89,877	90,377
負債純資産合計	184,206	181,390

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）
売上高	68,270	69,865
売上原価	49,086	50,085
売上総利益	19,183	19,780
販売費及び一般管理費	13,842	14,212
営業利益	5,341	5,567
営業外収益		
受取利息	21	20
受取配当金	184	191
その他	471	519
営業外収益合計	677	731
営業外費用		
支払利息	344	265
その他	263	345
営業外費用合計	608	611
経常利益	5,410	5,686
特別利益		
固定資産売却益	－	21
投資有価証券売却益	－	0
関係会社株式売却益	－	53
特別利益合計	－	75
特別損失		
減損損失	－	12
関係会社株式売却損	－	107
投資有価証券評価損	14	0
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	204	－
特別損失合計	218	120
税金等調整前四半期純利益	5,191	5,641
法人税、住民税及び事業税	1,871	1,680
法人税等調整額	△54	528
法人税等合計	1,817	2,208
少数株主損益調整前四半期純利益	3,374	3,432
少数株主利益	215	323
四半期純利益	3,159	3,108

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	3,374	3,432
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,180	△1,002
繰延ヘッジ損益	40	93
為替換算調整勘定	△1,726	△1,185
持分法適用会社に対する持分相当額	△45	123
その他の包括利益合計	△2,912	△1,971
四半期包括利益	462	1,461
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	292	1,126
少数株主に係る四半期包括利益	169	334

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,191	5,641
減価償却費	3,625	3,586
減損損失	－	12
のれん償却額	69	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	204	－
固定資産除売却損益（△は益）	67	1
投資有価証券評価損益（△は益）	14	0
投資有価証券売却損益（△は益）	－	△0
関係会社株式売却損益（△は益）	－	53
貸倒引当金の増減額（△は減少）	19	△108
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△79	19
売上債権の増減額（△は増加）	△461	△1,673
たな卸資産の増減額（△は増加）	△34	△1,388
仕入債務の増減額（△は減少）	1,492	△881
その他	△1,495	△799
小計	8,615	4,465
利息及び配当金の受取額	206	211
利息の支払額	△371	△265
法人税等の支払額	△806	△2,917
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,643	1,494
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△0	△122
定期預金の払戻による収入	3	0
子会社の清算による収入	138	－
投資有価証券の取得による支出	△214	△606
投資有価証券の売却による収入	0	2
関係会社株式の取得による支出	△1,137	△25
関係会社株式の売却による収入	－	234
連結範囲の変更を伴う子会社出資金の取得による支出	△1,856	－
関係会社出資金の払込による支出	－	△92
長期貸付けによる支出	△14	△13
長期貸付金の回収による収入	35	30
固定資産の取得による支出	△1,812	△3,627
固定資産の売却による収入	27	162
資産除去債務の履行による支出	－	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,829	△4,059

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△676	440
長期借入れによる収入	1,584	398
長期借入金の返済による支出	△2,845	△627
社債の償還による支出	△7,010	－
リース債務の返済による支出	△50	△46
割賦債務の返済による支出	△165	△152
配当金の支払額	△558	△744
少数株主への配当金の支払額	△117	△182
自己株式の取得による支出	△1	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,839	△915
現金及び現金同等物に係る換算差額	△378	△151
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△7,404	△3,631
現金及び現金同等物の期首残高	20,379	17,308
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高	－	1,048
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,975	14,724

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

【セグメント情報】

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間(自　平成22年４月１日　至　平成22年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他(注１)	合計	調整額(注２)	四半期連結損益計算書計上額
	チェーン	精機	自動車部品	マテハン	小計				
売上高									
外部顧客への売上高	23,008	9,483	22,279	12,570	67,342	928	68,270	―	68,270
セグメント間の内部売上高又は振替高	554	124	0	20	700	400	1,100	△1,100	―
計	23,563	9,608	22,280	12,591	68,043	1,328	69,371	△1,100	68,270
セグメント利益又は損失(△)(営業利益又は損失(△))	1,318	942	3,027	△227	5,060	78	5,138	202	5,341

(注) １　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビルメンテナンス、保険代理業等を含んでおります。

２　セグメント利益の調整額202百万円には、セグメント間取引消去339百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△136百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他(注１)	合計	調整額(注２)	四半期連結損益計算書計上額
	チェーン	精機	自動車部品	マテハン	小計				
売上高									
外部顧客への売上高	25,256	10,766	19,857	13,134	69,014	850	69,865	―	69,865
セグメント間の内部売上高又は振替高	708	190	0	7	906	446	1,353	△1,353	―
計	25,964	10,957	19,858	13,141	69,921	1,297	71,218	△1,353	69,865
セグメント利益(営業利益)	1,819	1,379	1,734	367	5,300	62	5,363	203	5,567

(注) １　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビルメンテナンス、保険代理業等を含んでおります。

２　セグメント利益の調整額203百万円には、セグメント間取引消去241百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△37百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。